

**製品名: IKB ベータウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab00082**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 48 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	NFKB1B
別名	NFKB1B; IKBB; TRIP9; NF-kappa-B inhibitor beta; NF-kappa-B1B; I-kappa-B-beta; Ikb-B; Ikb-beta; IkappaBbeta; Thyroid receptor-interacting protein 9; TR-interacting protein 9; TRIP-9
遺伝子 ID	4793
SwissProt ID	Q15653
免疫原	ヒト IKB ベータの合成ペプチド

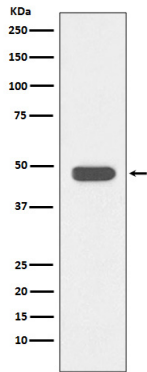
## 背景

I $\kappa$ B-beta は NF- $\kappa$ B 阻害ファミリーに属するタンパク質です。NF- $\kappa$ B と複合体を形成し、細胞質内に捕捉することで NF- $\kappa$ B を阻害します。しかし、細胞刺激後に再合成される非リン酸化型は NF- $\kappa$ B と結合し、核への輸送を可能にし、I $\kappa$ B 依存性のさらなる不活性化から保護します。

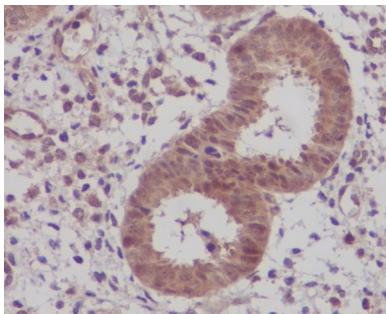
## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



I $\kappa$ B ベータ抗体を使用した Jurkat 溶解物中の I $\kappa$ B ベータのウェスタンブロット分析。



I $\kappa$ B ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト子宮の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。